

SHINKIN BANK

BANK

BANK

SHINKIN BAN

KIN BANK

SHINKIN BANK

IN BANK

だてしん

半期ディスクロージャー誌

平成22年4月1日～9月30日

D
A
T
E

平成22年度上半期トピックス

- 5月 「だてまるごとGO! GO!チャンスセール」
協賛定期預金発売
- 6月 第61回通常総代会開催
- 8月 「洞爺湖温泉誕生100年記念定期預金」発売
- 7月～9月 「クールビズ」実施
- 9月 室蘭信用金庫、苫小牧信用金庫および
北海道胆振総合振興局と包括連携協定を締結
献血実施

D
A
T
E

伊達信用金庫

SHI

だてしん 半期ディスクロージャー

当金庫の平成22年9月期(平成22年4月1日～平成22年9月30日)における半期情報についてお知らせいたします。

なお、以下に掲げる開示項目は、当金庫任意の情報として開示しております。また、各計数については会計監査人による監査を受けておりません。

預金人格別残高

(単位:百万円)

	平成22年9月末	平成22年3月末	増減額
個人預金	134,267	137,402	△ 3,135
法人預金	18,589	19,783	△ 1,194
公金預金	12,984	7,824	5,160
金融機関預金	172	158	⊕4
合計	166,012	165,168	845

貸出金業種別残高

(単位:百万円)

	平成22年9月末	平成22年3月末	増減額
製造業	2,065	2,292	△ 227
農業、林業	273	273	0
漁業	29	28	1
鉱業、採石業、砂利採取業	66	3	63
建設業	7,025	7,483	△ 458
電気・ガス・熱供給・水道業	7	3	4
情報通信業	14	25	△ 11
運輸業、郵便業	2,321	2,324	△ 3
卸売業、小売業	4,788	5,155	△ 367
金融業、保険業	2,312	2,356	△ 44
不動産業	10,650	11,190	△ 540
物品賃貸業	184	229	△ 45
学術研究、専門・技術サービス業	59	71	△ 12
宿泊業	2,238	2,334	△ 96
飲食業	875	945	△ 70
生活関連サービス業、娯楽業	1,724	2,094	△ 370
教育、学習支援業	19	21	△ 2
医療、福祉	2,076	2,670	△ 594
その他のサービス	2,545	3,589	△ 1,044
小計	39,281	43,093	△ 3,812
地方公共団体	12,823	11,752	1,071
個人	16,216	16,879	△ 663
合計	68,321	71,725	△ 3,404

損益の状況

(単位:百万円)

	平成22年9月期	平成22年3月期
業務純益	491	551
経常利益 [又は経常損失(△)]	358	△ 2,455
当期純利益 [又は当期純損失(△)]	364	△ 2,629

単体自己資本比率(国内基準)

	平成22年9月末	平成22年3月末
単体自己資本比率	6.72%程度	6.04%

(注)平成22年9月末の自己資本比率の計算につきましては、一部簡易に計算しておりますので、概算値です。

金融再生法開示債権および同債権に対する保全状況

(単位:百万円)

区 分		開示残高 (A)	保全額 (B)	担保・保証等による回収見込額 (C)	貸倒引当金 (D)	保全率(%)	引当率(%)
						(B)÷(A)	(D)÷((A)-(C))
金融再生法上の不良債権	平成22年3月	9,436	9,016	5,082	3,934	95.55	90.35
	平成22年9月	8,791	8,302	4,285	4,016	94.43	89.15
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成22年3月	4,714	4,714	2,641	2,073	100.00	100.00
	平成22年9月	4,095	4,095	1,974	2,120	100.00	100.00
危険債権	平成22年3月	4,617	4,213	2,373	1,839	91.24	81.98
	平成22年9月	4,619	4,141	2,262	1,879	89.66	79.74
要管理債権	平成22年3月	104	88	67	21	85.12	58.20
	平成22年9月	77	65	49	16	85.24	59.43
正常債権	平成22年3月	63,165					
	平成22年9月	60,332					
合 計	平成22年3月	72,601					
	平成22年9月	69,123					

(注)

平成22年9月末は、平成22年3月末時点における債務者区分を変更すべき客観的な事実があった先などについて、簡易な方法により自己査定を実施し、金融再生法に基づき各債権ごとに分類しております。

有価証券の時価情報

(1)満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種 類	平成22年9月末			平成22年3月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	8,698	8,878	179	8,698	8,861	162
	地 方 債	15,533	16,216	682	10,816	11,065	248
	社 債	4,403	4,472	68	3,606	3,656	49
	そ の 他	1,211	1,222	10	3,115	3,241	126
	小 計	29,848	30,790	941	26,236	26,824	588
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	405	402	△ 2	1,721	1,713	△ 7
	社 債	500	483	△ 16	1,298	1,249	△ 49
	そ の 他	8,911	7,728	△ 1,183	8,000	6,638	△ 1,361
	小 計	9,817	8,614	△ 1,202	11,019	9,601	△ 1,418
合 計	39,665	39,405	△ 260	37,256	36,426	△ 829	

(注) 1.貸借対照表計上額は、取得原価または償却原価です。 2.上記の「その他」は、外国証券です。

(2)その他有価証券

(単位:百万円)

	種 類	平成22年9月末			平成22年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	2,136	2,108	27	3,846	3,826	20
	国 債	14	14	0	14	14	0
	地 方 債	515	513	2	535	534	0
	社 債	1,605	1,580	24	3,296	3,277	18
	そ の 他	1,944	1,365	579	1,719	1,008	710
小 計	4,080	3,473	607	5,566	4,835	730	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	-	-	-	1	1	0
	債 券	-	-	-	551	555	△ 4
	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	551	555	△ 4
	そ の 他	3,781	4,208	△ 427	4,236	4,578	△ 342
小 計	3,781	4,208	△ 427	4,788	5,135	△ 346	
合 計	7,861	7,682	179	10,355	9,971	383	

(注) 1.貸借対照表計上額は、上半期前一週間の市場価格の平均に基づいて算定された額により計上したものです。 2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

(3)時価のない有価証券

(単位:百万円)

	平成22年9月末	平成22年3月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子 会 社 株 式	10	10
非 上 場 株 式	11	11

自己資本の構成に関する事項

(単位:百万円)

項 目	平成22年9月期	平成22年3月期
(自 己 資 本)		
出資金	3,076	3,082
うち非累積的永久優先出資	2,375	2,375
資本準備金	108	108
利益準備金	-	-
特別積立金	-	-
次期繰越金	364	-
処分未済持分()	0	0
基本的項目(A)	3,548	3,190
一般貸倒引当金	678	672
負債性資本調達手段等	-	-
負債性資本調達手段	-	-
期限付劣後債務及び期限付優先出資	-	-
補完的項目不算入額()	314	304
補完的項目(B)	363	368
自己資本総額(A)+(B)[(C)]	3,912	3,558
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	710	710
控除項目不算入額()	710	710
控除項目計(D)	-	-
自己資本額(C)-(D)[(E)]	3,912	3,558
(リスク・アセット等)		
資産(オン・バランス項目)	52,338	52,775
オフ・バランス取引等項目	731	983
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	5,150	5,150
リスク・アセット等計(F)	58,220	58,909
単体Tier1比率(A)/(F)	6.09%	5.41%
単体自己資本比率(E)/(F)	6.72%	6.04%

(注)本表は、「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するために金融庁長官が定める基準」に係る算式に基づき算出しております。9月末の自己資本比率の計算につきましては、一部簡易に計算しておりますので、概算値です。

金利リスクに関する事項

(単位:百万円)

運用勘定			調達勘定		
区 分	金利リスク量		区 分	金利リスク量	
	平成22年9月末	平成22年3月末		平成22年9月末	平成22年3月末
貸 出 金	1,613	1,588	定期性預金	1,000	1,117
有価証券等	1,223	1,048	要求払預金	658	663
預 け 金	792	388	そ の 他	-	-
コールローン等	-	-	調達勘定合計	1,659	1,781
そ の 他	33	42			
運用勘定合計	3,663	3,067			
銀行勘定の金利リスク	2,003	1,285			

- (注)1 銀行勘定における金利リスクは、金融機関の保有する資産・負債のうち、市場金利に影響を受けるもの(例えば、貸出金、有価証券、預金等)が、金利ショックにより発生するリスク量を見るものです。当金庫では、金利ショックを99%タイル又は1%タイル値として銀行勘定の金利リスクを算出しております。
- 2 要求払預金の金利リスク量は、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出される要求払預金のうち、引き出されることなく長期間金融機関に滞留する預金をコア預金と定義し、当金庫では、普通預金等の額の50%相当額を2.5年としてリスク量を算出しています。